



勇払中だより



苫小牧市立勇払中学校
(苫小牧市字勇払 132 TEL 56-0329)
令和 7 年 11 月 21 日
第 8 号

学校教育目標：生徒一人一人の個性に応じた「生きる力」の育成を目指して

○自ら進んで学習に取り組む生徒の育成 ○自他の生命・人格を尊重できる生徒の育成 ○社会の一員として行動できる生徒の育成

～これからの時代に求められるもの～

苫小牧市立勇払中学校長 新 倉 順 治

先日、勇払総合福祉会館で「あいとまタクシー」の出発式に参加しました。新たな交通手段として期待がもてるのではないかと考えております。その中で、次の 2 つのことが苫小牧市のホームページに書かれていました。

- ① AI の力により、1 台で多くの利用者を効率よく移送します！
- ② コールセンターのやりとりを AI が学びます！

タクシーは、昨今運転手不足が言われており、効率の良さが求められています。今回の実証運行では、配車に AI を取り入れているとのこと。かつて鉄道の運行ダイヤの管理では、「線引き屋」と呼ばれる職人のような方がいて、運行を人が管理していました。現在では、人の力ではなく AI が効率のよい運行管理をする時代になりつつあります。私が教員になりたての頃は、学校にあるワードプロセッサ（ワープロ）（当時、高価すぎて個人では購入できませんでした。）を使って、フロッピーディスクに記録をしていました。そのときと比べると、大きく時代が変化しています。今後は、職業にも大きな変化があると言われています。特に今後は AI に代表される情報を扱ったり、システムを作り上げたりする人材が必要とされています。ということは、未来を生きる子どもたちにとって時代に合った教育が必要になります。

これからの時代に生きる子どもたちには、社会の変化に「いかに対処していくか」が大切になります。そして、社会の変化を前向きに受け止めることで、人間ならではの感性を働かせて社会や生活をより豊かなものにしたり、現在では思いもつかない新しい未来の姿を構想し実現したりしていくことができる時代になると思われます。中学校では、これらの時代の流れを踏まえつつ、子どもたち一人一人がよりよい社会と幸福な人生の創り手として必要となる力を身に付けることができるよう、「何を学ぶか」と共に、「何ができるようになるか」を踏まえながら授業を行っております。そうすることで、中学校卒業後も中学校で学習したことを残り続けてもらい、これからの社会で生きていくための必要な力となしてほしいです。「あいとまタクシー」の出発式に参加させていただき、改めて感じました。なお、勇払中学校も「あいとまタクシー」の 1 つの停留所となっております。

～性などに関する指導について（いのちの教育・人権教育）～

10月8日（水）に1年生を対象に「LGBT 出前講座」を行いました。また、11月7日（金）に「いのちからのメッセージ」を3年生を対象に、さらに8月26日（火）には2年生を対象に「デートDV 防止講座」を実施しました。これらの授業はいずれも外部の専門的な知識を有する方に来校いただいて実施しております。

1年生を対象にした「LGBT 出前講座」は同じ講師の方が1年生が小学校6年生のときにも話をされていて、子どもたちにとってより深まりのある学習の時間となりました。性の多様性については、我々の今までの価値観（男はこうあるべき、女はこうでなくてはならない等の性役割）を変えていく必要があると改めて考えさせられます。それぞれの人が思ったとおりの表現をし、それが普通のことだと考えることが当たり前の社会になって欲しいです。また、2・3年生の授業からは、正しい知識（パートナーとはどういう関係であることが健全なのか。いのちをつなぐということはどういうことなのか。）を持ちながら、自分を大切にすることを一番に考えなくてはなりません。自分を大切にしていると、自分が納得できないことは、簡単に行動に移せません。これからも、それぞれの講師の先生方の話されたことを頭の片隅でも構わないので、忘れることなく自分を大切に過ごしてほしいです。

3年非行防止教室 10/21



苦小牧警察署生活安全課より講師をお招きし、SNSの利用にかかわるインターネットトラブルや犯罪の手口についてお話をいただき、自分の身の守り方やスマホの使用にあたってのルール作り、相談先などについて具体的に学ぶことができました。

国語科研究授業 10/23



今年度の本校の教育研究では、国語科の授業について胆振教育局と苫小牧市教育委員会の指導主事による助言をいただきながら推進することができました。今後も生徒達へのより良い授業の実践に向けて日々研鑽してまいります。

全校給食 10/27



学校給食における生徒会の希望により今年度2回目の全校給食を行いました。普段は教室での給食ですが、全校生徒が一堂に会した給食はまた一味違う雰囲気でも食事や会話も弾んでいました。

参観日・学年レク 10/31



今年度3回目となる参観日には多くの保護者の皆様にご来校をいただき誠にありがとうございました。1,3学年ではレクを、2学年では修学旅行等の説明会が行われ、生徒たちとふれあうとともに、学校教育の方針について改めて共通理解を深めることができました。厚くお礼を申し上げます。

3年性教育 11/7



3年生における「いのちの授業」として、助産師の先生による「生と性」にかかわる講演をいただきました。性的接触や妊娠、出産、性感染症、相手への思いやりなどについてお話をいただき、生徒たちは深く「いのち」について考えていました。

1, 2年技術科遠隔授業 11/11



先進的な教育実践の試行的な取組として、植苗中学校を配信校とした遠隔授業を行いました。LEDライトのはんだ付けと回路の実験

今年度の本校の教育研究では、国語科の授業について胆振教育局と苫小牧市教育委員会の指導主事による助言をいただきながら推進することができました。今後も生徒達へのより良い授業の実践に向けて日々研鑽してまいります。

学校給食における生徒会の希望により今年度2回目の全校給食を行いました。普段は教室での給食ですが、全校生徒が一堂に会した給食はまた一味違う雰囲気でも食事や会話も弾んでいました。

今年度3回目となる参観日には多くの保護者の皆様にご来校をいただき誠にありがとうございました。1,3学年ではレクを、2学年では修学旅行等の説明会が行われ、生徒たちとふれあうとともに、学校教育の方針について改めて共通理解を深めることができました。厚くお礼を申し上げます。

3年生における「いのちの授業」として、助産師の先生による「生と性」にかかわる講演をいただきました。性的接触や妊娠、出産、性感染症、相手への思いやりなどについてお話をいただき、生徒たちは深く「いのち」について考えていました。

先進的な教育実践の試行的な取組として、植苗中学校を配信校とした遠隔授業を行いました。LEDライトのはんだ付けと回路の実験

でしたが、画面を通して配信校の先生とのコミュニケーションを図ることができ、今までにない新鮮な感覚で授業を進めることができました。

共同募金贈呈式 11/11



額は7,728円でした。

1年食育指導 11/18



1年生の食育指導では、栄養教諭を講師にお招きし、夢を叶えるための基礎作りとして「今、身に付けたい食生活を考える」をテーマに、専門的な知識を生かした授業をしていただきました。

9月の「ゆうふつマルシェ」で行った生徒会による赤い羽根共同募金を社会福祉協議会の方にご来校をいただき贈呈することができました。募金

1年生の食育指導では、栄養教諭を講師にお招きし、夢を叶えるための基礎作りとして「今、身に付けたい食生活を考える」を

12月行事予定表						
日	曜	学 校 行 事	日課	部活	給食	支援
1	月	生徒・保護者アンケート実施～5日	6	○	○	○
2	火		6	○	○	○
3	水	三者懇談①	4	×	○	○
4	木	三者懇談② 学校運営協議会18:00	4	○	○	○
5	金	三者懇談③	4	○	○	○
6	土			○		
7	日			○		
8	月	推薦委 3年租税教室 学習コンクール 清掃週間～22日	6	○	○	○
9	火		6	○	○	○
10	水		5	×	○	○
11	木		6	○	○	○
12	金		6	○	○	○
13	土			○		
14	日			○		
15	月	学習コンクール英語テスト	6	○	○	○
16	火		6	○	○	○
17	水	職員会議	5	×	○	○
18	木		6	○	○	○
19	金	専門委員会 ヤングケアラー出前講座	6	○	○	SG
20	土			○		
21	日	道民家庭の日		×		
22	月	中央委員会	6	○	○	○
23	火	大掃除	5	×	○	○
24	水	終業式	4	×	○	○
25	木	冬季休業(～1/13) 冬休み学習会①		○		
26	金	冬休み学習会②		○		
27	土			○		
28	日			○		
29	月	年末休業 学校閉庁日		×		
30	火	年末休業 学校閉庁日		×		
31	水	年末休業 学校閉庁日		×		

学校ホームページもご覧ください

<https://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/yufutsu-jhs/>

